

HEART JOURNAL

THE ANNUAL ACTIVITY REPORT OF KAJIOKA



奈義町立こども園建設工事



本社：〒719-3141
岡山県真庭市上市瀬166
事業本部：〒708-0004
岡山県津山市山北770-14
岡山支店：〒700-0822
岡山県岡山市北区表町2-6-37
URL：<https://www.kajioka.co.jp/>

TEL：0867-52-1137
FAX：0867-52-2124
TEL：0868-25-2258
FAX：0868-25-2276
TEL：086-236-0787
FAX：086-238-2380

〈Instagram〉



2024

社長挨拶



昨年は元旦の能登半島地震に始まり、記録的な猛暑や豪雨に加え南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されるなど、自然との向き合い方を考えさせられる年でありました。
 また、建設業の世界でも慢性的な人手不足が解消されることなく、引き続き厳しい環境が続いています。そのような環境の中ですが、我が社は順調な業績を積み上げることが出来ました。
 皆様のご愛顧ご協力の賜物と厚くお礼を申し上げます。
 本年は巳年であります。蛇は脱皮を繰り返し成長します。
 我々もそれにあやかり、古い皮を脱ぎ捨て、挑戦と自己改革を進めて参ります。
 お客様に何が出来るかを常に考え行動し、しなやかに前進する年となるよう努力を重ねます。
 皆様には引き続きのご指導ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。

令和7年2月
代表取締役 梶岡 秀成

安全への取り組み





安全大会
 梶和会合同パトロール

ジュニアゴルフ topics

梶岡建設では社会貢献事業としてエリートジュニアゴルファーの育成の場を提供しています

2024年 IMGA世界ジュニアゴルフ選手権

7歳～8歳女子 準優勝 羽根 希空 (山陽小2年)

9歳～10歳女子 6位 安藤 すみれ(横井小5年)

入 社

新 卒



竹内 陽名大
Takeuchi Hinata
建築部

中途



近藤 英太
Kondo Eidai
経営管理部



頭山 龍一
Zusan Ryuichi
建設本部



大森 桜綯
Omori Saaya
建築部



岩田 憲人
Iwata Kento
土木部



岡本 敏徳
Okamoto Toshinori
土木部



春名 貴之
Haruna Takayuki
建築部



神谷 久美子
Kamiya Kumiko
経営管理部

建設日報掲載記事

大本組グループに決まる 提案価格は69億
梶岡建設、藤原組、日本設計、GEN設計、リスブ
倉敷市・中央図書館等複合施設(6,800㎡)

倉敷市総務課では、『庁舎等再編整備事業・市民交流ゾーン整備』について、DB方式の公募型プロポーザル手続を進めていたが、この5日、大本組グループを優先交渉先に特定した。

グループ構成は、代表企業の大本組のほか、梶岡建設、藤原組、日本設計、GEN設計、リスブで、提案価格は68億9,900万円(上限価格＝69億円)(税別)。

『市民交流ゾーン整備』では、本庁舎東側の屋内水泳センター(RC造3F B1F 5,634.10㎡)を解体撤去して、中央図書館を核とした複合施設(上層＝6,800㎡)を建設する。また、屋外広場の設置、駐車場設置(一般530台、バス1台)、駐輪場設置(515台以上)、敷地内動線の見直し、既存施設の保全(トイレ、藩欄、時計、石碑)、緑化、雨水貯留施設、外構の屋外空間再整備も併せて行う。事業用地は約3万5,590㎡。

複合施設に整備する機能・性能は、▼図書館機能(蔵書数48万冊程度の収蔵スペース、多様な閲覧スペース、ICTを活用したサービス提供)、▼交流・活動機能(中央憩いの家・倉敷労働会館の会議室・研修室機能、国際交流情報コーナー機能、市民活動センター機能、多目的室、多世代交流スペース、イベントやワークショップなどの開催ができるスペース、カフェ)。▼安全・快適性能(誰もが安全快適に利用できる施設空間、ユニバーサルデザイン、多文化に対応できるわかりやすいサイン計画)、▼環境性能(環境負荷や維持管理コストの



市民交流ゾーン対象区域

梶岡建設－藤田建設JVの26.6億
備前市「海に見える図書館」

【備前市】備前市では、『新・図書館建設』について、この20日に一般競争入札を開札した結果、梶岡建設－藤田建設JVの26億6,043万2,000円を落札候補とした。

『海に見える図書館』と称した新施設は、RC造一部S造3階建て延べ3,450.29㎡の規模で、海見える2・3階に図書館機能(開架12万冊・閉架6万冊)を完結する。

1階には、2分割可能なホール(ロールバックチェア132席+スタッキングチェア170席)、カフェ、まちじゅうどこでも図書館、サイクリングターミナル、エントランス等の地域交流センター機能・観光交流機能を配置。

外構計画では、駐車場37台・駐輪場30台を設けるほか、こどもひろば、片鉄ひろば・片鉄ロマンプロムロード、読書の杜(出入口前の緑豊かなひろば空間)等を整備する。

また、省エネ対応として、一次エネルギー消費量50%以上の削減を目指した『ZEB Ready』実現に向け、建築計画では屋根と外壁面の高断熱化、窓面の高断熱化・採光調整機能等、電気設備ではLED器具、調光対応設備、機械設備ではZEB用高効率空調機、デシカント換気(湿度コントロール)等を採り入れている。

設計＝岡田新一設計事務所

現・備前市立図書館は、昭和56年竣工の市民センター(西片上)の3階にあるが、老朽化が進むとともに、床面積は320㎡と狭小で蔵書能力が限界の状態になっていることから、国道250号線を挟んで西側で、片上高に面した遊戯場跡地4,136.22㎡へ移転新築させる。



イメージパース



▲奈義町立こども園建設工事





▲県立南部高等技術専門校実習場新築工事





▲社会福祉法人 白樺会 グループホーム新築工事



▲川上小学校校舎棟予防改修工事



▲(仮称)星のこども園新築工事



▲津山市serenblue新装工事





▲生ごみ等資源化施設整備工事・真庭市バイオ液肥濃縮施設整備工事

アイサワ－梶岡－ハラダJVの33.6億
電気は中電エー三和JVの5.5億、機械は不調に
水島緑地福田公園・屋内プール新築

アクアティックグループに決まる
荒木組、梶岡建設、近藤組、阿波設計事務所ら
久米総合文化運動公園・市民プール整備運営事業

建設日報
掲載記事